

平成 30 年度

杏林大学保健学部実験動物施設部門

動物実験に関する関連情報

I. 飼養及び保管の状況

1) 動物種

哺乳類

2) 動物数

動物種	飼養数	飼養匹数 (概数)
マウス	169 ケージ	845 匹 (平均 5 匹/ケージ)
ラット	66 ケージ	328 匹 (平均 5 匹/ケージ)
unks	2 ケージ	2 匹 (平均 1 匹/ケージ)
計	237 ケージ	1175 匹

2019 年 3 月 15 日 集計

3) 施設の情報 (機関の長によって承認された飼養保管施設の総数並びに主要な飼養保管施設の名称)

ア 飼養保管施設の総数 : 2

イ 主要な飼養保管施設の名称 : 杏林大学保健学部実験動物施設

II. その他

1) 平成 30 年度の実験計画書の年間承認件数
13 件

2) 平成 30 年度の教育訓練の実績
年度内 2 回実施、38 名受講

3) 動物実験委員会

平成 30 年度の委員の構成

平成 30 年度の動物実験委員は機関の長たる学長が「動物実験に関して優れた識見を有する者」、「実験動物に関して優れた識見を有する者」、「その他学識経験を有する者」にそれぞれ該当する者を杏林大学保健学部の教職員 7 名を選出した。